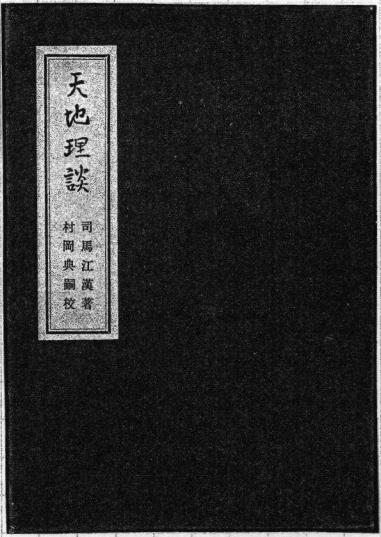


村岡典嗣 むらおか のりつぐ 思想史學者、歌人。明治十七年九月十八日東京生れ、
昭和二十一年四月十二日没（二八歳一九票）。筆名きすらへひと、さくら
らんびと、まゆらうの人等。明治二十九年早稲田大學文學科（哲學）卒。
外字紙記者、廣島高等師範學校教授等を経て、大正十一年歐洲留學。
歸國後東北帝國大學、東京女子理科大學各教授歴任。昭和十六年講義開始
『國書論進講』。

著譯書、歌集『あけぼの』（合著・法々木信綱選、明治二十九年六月
二十一日修文館）、ルネ・オウギエスト・サブテイエ著『京教範學概
論』（波多野精一共譯、明治四十年六月十一日内田老鶴園）、『本居
宣長』（明治四十四年一月十八日教範社書店）、『グッテンゲン 近世哲
学史・第一―近世初期の部』（譯、大正二年十一月二十日内田老鶴
園）、『古くから丹文學抄』（編、大正十五年五月二十日改定社）、『オ
ヤ・ド・ソカゴロの上巻』（解説、昭和二年四月二十日日本古典全集刊
行會『日本古典全集』（一）、『本居宣長』（昭和二年二月十日岩波書
店）、『芭蕉俳諧研究』（合著、昭和四年二月二十日岩波書店）、『續
芭蕉俳諧研究』（合著、昭和五年一月二十日岩波書店）、『司馬江漢著
月』（二十日岩波書店）、『司馬江漢著
月』、『大地探談』（校・編、昭和五年一月二十日
岩波書店）、『續續芭蕉俳
諧研究』（合著、昭和七年一月二十
日岩波書店）、『新續芭蕉俳諧研
究』（合著、昭和八年一月二十日岩波書店）、『岩波文庫』（校訂、
本店宣長著『しんしん山ふみ・鈴屋問答録』昭和九年四月十日、同社玉勝



間』全二冊一上・六月五日、下・九月十五日、同『玉くしげ・秘本玉くしげ』十一年十五日、同『直隸靈・玉銜百卷』十一年七月二十日、新井白石著『讀史餘論』九月五日、同『西洋紀聞』十月十五日、同『垂加翁神說・垂加神道初重傳』十二年五月十五日、林子平述『海國兵談』十四年二月一日、山鹿素行著『聖教要錄・配所殘筆』十五年六月十八日岩波書店)、同『世鶴俳諧研究』(合著、昭和十年七月二十日改造社)、同『日本文化史概説』(昭和十二年四月二十日岩波書店)、同『素行・宣長』(昭和十二年六月五日岩波書店「大教育家文庫」)、同『日本思想史研究』(昭和十四年一月二十日岩波書店)、同『増訂日本思想史研究』(昭和十五年十月二十八日岩波書店)、同『國語文化講座・第四卷「國語藝術篇」』(合著、昭和十六年八月二十五日朝日新聞社)、同『本居宣長全集』(編、第一冊・昭和十七年十一月十一日、第二冊・十八年五月二十一日、第三冊・八月五日、第四冊・十一月二十日、第五冊・十一月二十日、第六冊・十二月二十日、第七冊・八月十日岩波書店)、同『平田篤胤』(昭和二十一年五月二十日生活社「日本叢書」)、同『日本思想史研究』(第二・昭和二十二年十一月二十日、第四・二十四年二月五日岩波書店)等。